

長野県看護大学

～自分を知る 人を知る そして未来を描く～



令和3年度 出前講座

いろいろなことを知る・体験する



目次

出前講座のご案内	P.1
感染防止対策の指針	P.2
講座テーマ一覧	P.3～5
分野別インデックス	P.6
講座のテーマと概要	P.7～18
講師別インデックス	P.19
申込書	P.20



出前講座のご案内

長野県看護大学では、長野県内の皆さまを対象として、出前講座を行っております。皆さまからのお申し込みにより、教員がお伺いし、講座を実施します。

1. お申し込み

- 1) 実施するテーマを一つお選びください。
- 2) 実施希望日のおおむね3ヶ月前までにお申し込みください。
- 3) 申込書に必要事項をご記入いただき、下記のお申し込み先まで郵送・ファックス・メールのいずれかの方法でお申し込みください。
- 4) 申込書は、本学ホームページでダウンロードできます。本冊子のコピーもお使いいただけます。メールでお申し込みの場合は、申込書を添付、または、申込書の内容をメール本文に記載してくださいませうようお願いいたします。
- 5) 申込書の受領後、受け付け確認のご連絡をいたします。

2. 講座実施料

講座の実施料は無料です。

ただし、講座実施に関わる交通費、宿泊費、資料代、器材代などの経費はご負担をお願いします。

3. 日程調整および打ち合わせ

講座を担当する講師が連絡しますので、日程調整および資料などの打ち合わせをしてください。

4. 実施前

出前講座を開催する旨の周知をお願いします。

5. 講座の実施

講座の時間は45～90分程度を標準としておりますが、ご相談に応じます。

主催者側で会場の確保と準備をお願いします。本学を会場とすることはできません。

出前講座の会場に『長野県看護大学出前講座』である旨を明示してください。

6. 実施後

こちらで用意する「主催者向けアンケート」にご記入の上、本学出前講座担当者までご送付ください。

7. ご注意

- 1) お申し込みは原則として実施を希望される1グループにつき1年度中1回としております。
- 2) 政治や宗教に関連する催し、あるいは、営利目的の催しとして実施することはお断りします。
- 3) 出前講座の実施が決定した後、天災その他の本学の責めに帰することができない理由によって出前講座の実施が困難となったときは、実施を中止させていただきます。

*お申し込み・お問い合わせ先

長野県看護大学事務局 出前講座担当

住所: 〒399-4117 駒ヶ根市赤穂1694

電話番号: 0265-81-5100 (代)

ファックス: 0265-81-1256

メールアドレス: NCN-demae@nagano-nurs.ac.jp

* 大学ホームページにもご案内があります。

ホームページアドレス

<http://www.nagano-nurs.ac.jp>

令和3年度 長野県看護大学出前講座の実施に
当たっての感染防止対策の指針

長野県看護大学

コロナ禍において、長野県看護大学出前講座をオンラインによらず対面で実施する場合、主催者(申込者)様においては下記のような新型コロナウイルス感染防止対策へのご協力をお願いします。

下記の感染防止対策を講ずることが困難な場合は、開催様態やご事情等をご相談下さい。個別に検討し、開催方法および開催の可否に関して判断します。

記

1 参加者について

- 参加者は当日の体温・健康チェックを行い、本人又は同居する家族に発熱や風邪症状のほか、頭痛や下痢など、いつもとちがう体調の変化がある場合には参加を控えてください。
- 参加者はマスクを着用してください。
- 感染者等の発生に備え、参加者の氏名、連絡先を記録してください。
- 会場への入場の際は、石けんでの手洗いや手指消毒を徹底してください。

2 開催場所について

- 参加人数に応じてゆとりのある会場を確保してください。
- 人との間隔は前後左右について、できるだけ2メートル(最低1メートル)を確保してください。(講師と聴衆の間は最低でも2メートルはあける。)
- 参加者同士は対面ではなく、横並びで座ってください。
- 会場は換気のできる場所とし、窓やドアを開けるなど、こまめに換気してください。
- 会場の入り口に手指消毒薬を設置してください。
- 会場の出入り口で人が密集しないように配慮してください。
- 施設・設備は使用の前後に適切に消毒を行ってください。
- 会場での飲食は、個人でペットボトルや水筒等でお茶などを飲む以外は控えてください。

3 その他

開催様態等に応じて「イベント開催の目安について」(令和3年4月28日付け長野県新型コロナウイルス感染症対応方針(4月28日以降))をご参考に、必要な感染防止対策を行ってください。

※対策方針の状況に応じて、内容は随時変更しますのでご承知おきください。

講座テーマ一覧

番号	テーマ	ページ
001	他者への関心 ～それが看護の原点～	7
002	国際協力と看護	7
003	災害と看護	7
004	高齢者の褥瘡	7
005	膀胱留置カテーテルの管理	8
006	ストーマケア	8
007	その感染予防対策で大丈夫ですか？	8
008	一緒に話そう看護への思い:患者編	8
009	一緒に話そう看護への思い:看護師編	9
010	コーチングの基本を学ぼう！	9
011	指導に活かすロジカルシンキング	9
012	子どもの性的発達の基本と課題	9
013	更年期のむかえ方・すごし方	10
014	新生児蘇生法(NCPR)Aコース・Bコース・Sコース	10
015	高校生の生と性について	10
016	いのちの大切さについて考える	10
017	病気をもつ子どもの家族との援助的コミュニケーション	11

講座テーマ一覧

番号	テーマ	ページ
018	事例研究をやってみよう！ -ケースレポート(事例のまとめ)から事例研究へ発展させるコツ-	11
019	「家族看護」 -がん患者/家族の意思決定支援の秘訣:対応の難しいケースを焦点化して-	11
020	ハイブリッド方式で「双方向授業」を成功させるコツ -アクティブラーニングの基本的考え方-	11
021	高齢者のせん妄予防 ～入院や手術に伴う発症を予防するために～	12
022	高齢者施設におけるせん妄重症化予防ケア ～高齢者へのよりよい対応を目指して～	12
023	アロマオイルを用いたマッサージ	12
024	カイロプラクティックによる骨盤健康教室	12
025	病棟看護師の多重課題とは何か？ ～今考えられる取り組みの検討～	13
026	共有アプリを利用した、COVID-19時代のグループワークの紹介	13
027	キズのはなし	13
028	介護保険施設における看護の役割	13
029	認知症ケアに求められる姿勢と対応	14
030	高校生のメンタルヘルス	14
031	統合失調症ってどんな病気？	14
032	終末期にある療養者を支えるための訪問介護と訪問看護の連携	14
033	地域の食生活から健康を支える力 ー食生活改善推進員の活動ー	15
034	こどもの哲学 哲学対話	15

講座テーマ一覧

番号	テーマ	ページ
035	哲学対話 哲学カフェ	15
036	人と仲良くする方法 交渉学入門	15
037	メディエーション:紛争解決学入門	16
038	心理学入門	16
039	チンパンジーのベッドから私たちの睡眠を考える	16
040	疫学	16
041	教科書に無い理科実験を楽しもう	17
042	信州学入門	17
043	光学顕微鏡の観察をデジタルカメラの活用でもっとおもしろく体験しましょう	17
044	心臓の構造と心電図の関係	17
045	携帯型心電計を用いて自分の心電図を測定してみよう!	18
046	不整脈ってなに?	18
047	ペースメーカーってなに?	18
048	脳の機能局在と画像	18

分野別インデックス

● 基礎看護学講座 ●

★基礎看護学

伊藤 祐紀子(教授)	P.7
望月 経子(教授)	P.7
近藤 恵子(講師)	P.7～8
伊藤 郁恵(助教)	P.8
上條 こずえ(助教)	P.8～9

★看護管理学・看護教育学分野

井本 英津子(講師)	P.9
吉岡 詠美(講師)	P.9

● 発達看護学講座 ●

★母性・助産看護学

河内 浩美(准教授)	P.9
西村 理恵(講師)	P.10
水主 洋子(助教)	P.10
坂本 希世(助教)	P.10

★小児看護学

竹内 幸江(准教授)	P.10
高橋 百合子(講師)	P.11

★成人看護学

柳原 清子(教授)	P.11
江頭 有夏(講師)	P.12
熊谷 理恵(助教)	P.12
小口 翔平(助教)	P.13
青木 駿介(助手)	P.13

● 広域看護学講座 ●

★老年看護学

曾根 千賀子(講師)	P.13～14
------------	---------

● 広域看護学講座 ●

★精神看護学

有賀 美恵子(准教授)	P.14
有賀 智也(講師)	P.14

★地域・在宅看護学

柄澤 邦江(准教授)	P.14
御子柴 裕子(講師)	P.15

● 人間基礎科学講座 ●

★哲学・倫理学

屋良 朝彦(准教授)	P.15～16
------------	---------

★心理学

松本 じゅん子(准教授)	P.16
--------------	------

★社会・人類学

座馬 耕一郎(准教授)	P.16
-------------	------

★健康・保健学

秋山 剛(准教授)	P.16
-----------	------

★生物・化学

太田 克矢(教授)	P.17
-----------	------

★英語・英米文化学

井村 俊義(准教授)	P.17
------------	------

★基礎医学・疾病学

喬 炎(教授)	P.17
---------	------

三浦 大志(講師)	P.17～18
-----------	---------

上條 明生(助教)	P.18
-----------	------

講座番号 テーマ名	講師	概要	対象	講座形式
001 他者への関心 ～それが看護の原点～	伊藤 祐紀子	<p>「私」が生きているのは、「他者」の存在があつてのこと。「私」と「他者」はそれぞれに影響を受けて生きています。看護の原点は、その「他者」に関心を向けることにあります。それをもとに他者に生じていることを知り、看護がスタートします。人類が人として生きる営みをはじめたときから、看護の原点は存在し、21世紀、日進月歩する医療事情にあつても脈々と引き継がれています。その意味について一緒に考えてみましょう。</p> <p>開講人数:制限なし 開講時期:8～9月、2～3月 開催形態:対面 または オンライン</p>	<input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 一般	講義 (45～90分)
002 国際協力と看護	望月 経子	<p>グローバル化が進展する中で、国際協力は欠かせないものとなってきています。国際協力では看護が果たす役割も大きく、これからますます期待される専門分野となっています。看護師が世界の中でどのような事ができるのかを具体的な事例を出しながらご紹介したいと思います。</p> <p>開講人数:制限なし 開講時期:10～12月 開催形態:対面 または オンライン</p>	<input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 大 <input type="checkbox"/> 看	講義 (60～90分)
003 災害と看護	望月 経子	<p>近年の地球温暖化の影響を受け、災害は急増し我々の生活を脅かしています。また、自然災害のみならず Covit-19のような、ウイルスの蔓延による災害も発生する世の中になっています。災害では、備えから発災後に至るまで看護職の役割が重要になってきます。災害の一般的な知識や看護職の役割などをお伝えします。</p> <p>開講人数:制限なし 開講時期:10～12月 開催形態:対面 または オンライン</p>	<input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 大 <input type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 看	講義 (60分)
004 高齢者の褥瘡	近藤 恵子	<p>① 褥瘡発生の原因とその予測:皮膚の特徴と高齢者の栄養状態より考える ② 除圧の方法と難しさ:高齢者特有の肺炎予防を考えた体位と拘縮について ③ 使用薬剤に制限がある中での創傷管理 ④ 治癒遅延の原因について</p> <p>開講人数:制限なし 開講時期:1～3月 開催形態:対面</p>	<input type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 看	講義 (60～90分)

対象のマーク:小学生=小 中学生=中 高校生=高 大学生=大 一般の方=一般
 医療従事者=医 看護職者=看

講座番号 テーマ名	講師	概要	対象	講座形式
005 膀胱留置カテーテルの管理	近藤 恵子	膀胱留置カテーテルによる感染予防を中心にお話しします ・カテーテルの取り扱い(管理)の注意点 ・感染予防としての陰部洗浄 開講人数:制限なし 開講時期:1~3月 開催形態:対面	<input type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 看	講義 (45~60分)
006 ストーマケア	近藤 恵子	ストーマケアの基本 1. 装具の取り扱い(管理)の注意点 ・装具の特徴について知る 2. 皮膚障害の原因にもなり得るスキンケアのポイント ・「愛護的」な技術の習得 開講人数:制限なし 開講時期:1~3月 開催形態:対面	<input type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 看	講義 (45~60分)
007 その感染予防対策で大丈夫ですか？	伊藤 郁恵	ご自身の感染予防対策で大丈夫ですか？この講座では、感染予防についての話を聞いていただいた後に、手洗いチェッカーを用いて手洗い後の手指の汚れの落ち具合を観察します。また、手指消毒剤による手指衛生や正しいマスクの装着・捨て方などを実施し、自分達ができる基本的な感染予防対策を考えていきます。(内容や時間はご要望に沿ってアレンジいたします。) 開講人数:30名程度まで 開講時期:4~5月、8~9月、12~3月 開催形態:対面 または オンライン	<input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 大 <input type="checkbox"/> 一般	講義・体験学習 (45~60分)
008 一緒に話そう看護への思い:患者編	上條 こそずえ	受診や入院、家族の面会などで医療機関等に行った際に感じた看護について、一緒に話しましょう。良いことでも、いまいち納得のいかないことでも構いません。 講義形式詳細:座談会形式 開講人数:1~10名 開講時期:3月 開催形態:対面	<input type="checkbox"/> 大 <input type="checkbox"/> 一般	体験学習 (45~60分)

対象のマーク:小学生=小 中学生=中 高校生=高 大学生=大 一般の方=一般
医療従事者=医 看護職者=看

講座番号 テーマ名	講師	概要	対象	講座形式
<p>009</p> <p>一緒に話そう 看護への思い : 看護師編</p>	<p>上 條 こ ず え</p>	<p>自分のしている看護、同僚のしている看護、理想の看護など、看護への思いを話しませんか。よいことでも、いまいち納得のいかないことでも構いません。</p> <p>講義形式詳細: 座談会形式</p> <p>開講人数: 1~8名 開講時期: 3月 開催形態: 対面</p>	<p>看</p>	<p>体験学習 (45~60分)</p>
<p>010</p> <p>コーチングの 基本を学ぼう!</p>	<p>井 本 英 津 子</p>	<p>人との関係づくりには、欠かせないコミュニケーション。コーチングを学び、日頃のコミュニケーションに活かしてみませんか? 本講座では、コーチングスキルの4つの基本として「認める」「聴く」「質問する」「フィードバックする」について、講義や体験を通して学びます。</p> <p>開講人数: 制限なし 開講時期: 2~3月 開催形態: 対面</p>	<p>一般</p>	<p>講義 (60~90分)</p>
<p>011</p> <p>指導に活かす ロジカルシンキング</p>	<p>吉 岡 詠 美</p>	<p>ロジカルシンキングとは、ロジックツリーとは、ロジカルシンキングの活用方法、演習</p> <p>開講人数: 制限なし 開講時期: 1~3月 開催形態: オンライン</p>	<p>看</p>	<p>講義 (90分)</p>
<p>012</p> <p>子どもの性的発達の 基本と課題</p>	<p>河 内 浩 美</p>	<p>前半は、思春期における性的な発達に着目した基本的知識について学び、後半は、子どもたちのセクシャルヘルスにおけるセルフケア獲得に向け学校や家庭での支援のあり方について演習を通し参加者とともに考えていきます。具体的な内容については、可能な範囲でご希望に応じ調整が可能です。</p> <p>対象者: 小・中・高等学校教職員もしくは保護者</p> <p>開講人数: 10~50名 開講時期: 7~10月、12~3月 開催形態: 対面 または オンライン</p>	<p>概要 参照</p>	<p>講義・体験学習 (60~90分)</p>

対象のマーク: 小学生=小 中学生=中 高校生=高 大学生=大 一般の方=一般
医療従事者=医 看護職者=看

講座番号 テーマ名	講師	概要	対象	講座形式
<p>013</p> <p>更年期のむかえ方・ 過ごし方</p>	西村 理恵	<p>人生100年時代、女性が生涯にわたって健康な生活を送るためには「プレ更年期」と呼ばれる30代からからだところの準備が必要です。更年期を迎える少し手前だからこそ、できること・考えておくことについてお話します。</p> <p>開講人数:20名 開講時期:5～6月、2～3月 開催形態:対面 または オンライン</p>	一般	講義 (60分)
<p>014</p> <p>新生児蘇生法 (N C P R) Aコース・Bコース・Sコース</p>	水主 洋子	<p>新生児蘇生法のA・B・Sコースを開催いたします。講習会受講後、試験に合格し所定の手続きを経て「新生児蘇生法修了認定」の資格を得ることができます。分娩にかかわる医師、助産師・看護師、さらには医学生・看護学生、救急救命士等にも役立つ蘇生手技を講習しています。</p> <p>開講人数:Aコース8名まで、Bコース10名まで、Sコース6名まで 開講時期:通年(要相談) 開催形態:対面</p>	医 看 一般	講義・体験学習 (3～5時間)
<p>015</p> <p>高校生の生と性 について</p>	坂本 希世	<p>思春期・青年期にある高校生の皆さんは、心と身体が成長する過程で「自分って何だろう?」と見え、アイデンティティを確立しはじめる時期にあります。同時に、恋愛や性にまつわる疑問が生じることや、将来について模索する場合があります。生や性について、一緒に考えてみませんか?(具体的な内容・日程は、可能な範囲でご希望に応じ調整が可能です。)</p> <p>開講人数:30人程度 開講時期:4月、8～9月、1～3月 開催形態:対面</p>	高	講義・体験学習 (45～60分)
<p>016</p> <p>いのちの大切さ について考える</p>	竹内 幸江	<p>いのちの大切さについて、講話と一部可能であればワーク形式で、子どもたちと一緒に考えたいと思います。具体的な内容および対象年齢については相談に応じます。</p> <p>開講人数:制限なし 開講時期:通年 開催形態:対面 または オンライン</p>	小 中	講義 (45～60分)

対象のマーク:小学生=小 中学生=中 高校生=高 大学生=大 一般の方=一般
医療従事者=医 看護職者=看

講座番号 テーマ名	講師	概要	対象	講座形式
<p>017</p> <p>病気をもつ子どもの家族との援助的コミュニケーション</p>	高橋百合子	<p>病気をもつ子どもや家族と関わる看護職者は、日々の実践において戸惑いや困難を感じる場合があります。本講座では、家族との関わりに焦点をあて、援助的コミュニケーションについて共に考えてみたいと思います。</p> <p>1. 家族との援助的コミュニケーション(講義) 2. 戸惑いや困難を感じる場面についての事例検討(演習)</p> <p>開講人数:3~6名 開講時期:通年 開催形態:対面 または オンライン</p>	看	講義・体験学習(90分)
<p>018</p> <p>事例研究をやってみよう！ -ケースレポート(事例のまとめ)から事例研究へ発展させるコツ-</p>	柳原清子	<p>病棟/職場での事例研究をサポートします。院内研究で悩んでいる方は、どうぞ！</p> <p>「ケアの意味を見出す事例研究法」(2018. 山本則子)を紹介しつつ、事例研究をまとめていくコツを伝授します。</p> <p>開講人数:20~30名 開講時期:4~7月、10~3月 開催形態:対面 または オンライン</p>	看	講義(90分)
<p>019</p> <p>「家族看護」 -がん患者/家族の意思決定支援の秘訣:対応の難しいケースを焦点化して-</p>	柳原清子	<p>解決志向型の家族看護モデル(「渡辺式」家族アセスメント/支援モデル)を使って、がん看護領域での対応の難しい事象・事例を解説します。具体的には、治療等の意思決定支援、AYA世代患者と家族の意思決定支援、ACPの実施、倫理的問題のある軋轢などです。</p> <p>開講人数:20~30名 開講時期:4~7月、10~3月 開催形態:対面 または オンライン</p>	看	講義(90分)
<p>020</p> <p>ハイブリッド方式で「双方向授業」を成功させるコツ:アクティブラーニングの基本的考え方</p>	柳原清子	<p>コロナ禍だから、グループワークも、共同作業も、何もできない。オンラインでの一方向授業のみとなってしまう、という悩みがあります。ハイブリッド方式授業でも「双方向授業」は可能です。アクティブラーニング(能動的学習)の基本的考え方を紹介しつつ、授業をつくるコツを伝授します。</p> <p>開講人数:20~30名 開講時期:4~7月、10~3月 開催形態:対面 または オンライン</p>	看	講義(90分)

対象のマーク:小学生=小 中学生=中 高校生=高 大学生=大 一般の方=一般
医療従事者=医 看護職者=看

講座番号 テーマ名	講師	概要	対象	講座形式
<p>021</p> <p>高齢者のせん妄予防 -入院や手術に伴う 発症を予防するために-</p>	江頭 有夏	<p>高齢者のせん妄は、入院入所による環境変化や、手術という非常に大きな身体への侵襲によって、頻繁に発症します。「せん妄を起こさない！」発症予防のケアについて、参加者の皆さんと共に考えてみたいと思います。</p> <p>開講人数:制限なし 開講時期:9月、1～3月 開催形態:対面 または オンライン</p>	看	講義 (45～60分)
<p>022</p> <p>高齢者施設における せん妄重症化予防ケア -高齢者へのよりよい 対応を目指して-</p>	江頭 有夏	<p>高齢者のせん妄は、入院入所による環境変化や、不安やストレスによる強度の心理的負荷によって、頻繁に発症します。発症後のケア、発症予防のケアについて、参加者の皆さんと共に考えてみたいと思います。</p> <p>開講人数:制限なし 開講時期:9月、1～3月 開催形態:対面 または オンライン</p>	看 医	講義 (45～60分)
<p>023</p> <p>アロマオイルを用いたマッサージ</p>	熊谷 理恵	<p>アロマオイルに関する効果などの講義、および、手・足などのマッサージを実際に行い、リラクゼーションの方法を体験する。(その他に関しては、要相談)</p> <p>開講人数:2～10名程度 開講時期:1～3月 開催形態:対面 または オンライン</p>	大 一般	講義・体験学習 (60～90分)
<p>024</p> <p>カイロプラクティックによる 骨盤健康教室</p>	熊谷 理恵	<p>カイロプラクティックに関する基礎知識の講義、および、骨盤を中心にリラクゼーションと骨盤矯正を行う。また、骨盤美人につながる骨盤体操を体験する。(その他に関しては要相談)</p> <p>開講人数:2～10名程度 開講時期:1～3月 開催形態:対面 または オンライン</p>	大 一般	講義・体験学習 (60～90分)

対象のマーク:小学生=小 中学生=中 高校生=高 大学生=大 一般の方=一般
医療従事者=医 看護職者=看

講座番号 テーマ名	講師	概要	対象	講座形式
025 病棟看護師の 多重課題とは何か？ - 今考えられる 取り組みの検討 -	小口 翔平	看護師の多重課題は、新人看護師に限定せず、中堅看護師、ベテラン看護師にも関わる問題です。 本講座では、病棟で働く看護師の多重課題について、①そもそも多重課題とは何か、②現時点で明らかとなっている多重課題に関する知見とはどのようなことかを解説していきます。その後、③参加者間でのディスカッションを通し、病棟で働く看護師が、明日から取り組める実践について検討していきます。 開講人数:20名まで 開講時期:8～9月、2～3月 開催形態:対面 または オンライン	看	講義 (60分)
026 共有アプリを利用した COVID-19時代の グループワークの紹介	青木 駿介	COVID-19流行下でも行える、共有アプリを用いたグループワークの方法について説明する。特に、複数人が協力して1つのポスターやレジュメなどの成果物を作成するようなグループワークの方法について、本学での利用経験も踏まえながら紹介する。また、開講時間に応じて、実際に利用(演習)する。紹介するアプリとしては、ZoomやGoogleスライド、Miro、WhiteboardFox等である。 開講人数:制限なし 開講時期:4月、8～9月、2～3月 開催形態:対面 または オンライン	大 一般 医 看	講義・体験学習 (45～90分)
027 キズのはなし	曾根 千賀子	キズには、様々な種類があります。種類は違えど、通常は痛みが伴い、治るまでに時間がかかるものもあります。そのようなキズを早くきれいに治すために、自宅で簡単にケアできる方法をご紹介します。 開講人数:制限なし 開講時期:4月、8～9月、1～3月 開催形態:対面 または オンライン	小 中 高 一般	講義 (60分)
028 介護保険施設に おける看護の役割	曾根 千賀子	地域包括ケアシステムの中で、介護保険施設の役割はとても重要です。利用者への生活を安心・安全提供できるよう看護としての役割を一緒に考えましょう。 開講人数:制限なし 開講時期:4月、8～9月、1～3月 開催形態:対面 または オンライン	看	講義 (60分)

対象のマーク:小学生=小 中学生=中 高校生=高 大学生=大 一般の方=一般
医療従事者=医 看護職者=看

講座番号 テーマ名	講師	概要	対象	講座形式
<p>029</p> <p>認知症ケアに 求められる姿勢と対応</p>	<p>曾根 千賀子</p>	<p>認知症を持つ人々がどのようなことに喜び楽しさを感じ 何に困っているのか、私たちはこれらをどのようにしたら 知ることができるのでしょうか。認知症ケアに求められる姿 勢と対応について、一緒に考えましょう。</p> <p>開講人数:制限なし 開講時期:4月、8～9月、1～3月 開催形態:対面 または オンライン</p>	<p>一般 看</p>	<p>講 義 (60分)</p>
<p>030</p> <p>高校生のメンタルヘルス</p>	<p>有賀 美恵子</p>	<p>高校生のみなさんに、こころの健康や病気について、よ り理解を深めていただけるように、10代にもあるこころの 病気やセルフケアの方法についてわかりやすくお話しま す。</p> <p>開講人数:制限なし 開講時期:6月、8～10月、2月 開催形態:対面 または オンライン</p>	<p>高</p>	<p>講 義 (60分)</p>
<p>031</p> <p>統合失調症って どんな病気？</p>	<p>有賀 智也</p>	<p>精神疾患の1つである統合失調症ですが、あまり馴染み がないかもしれません。そこで、統合失調症について、 分かりやすくお話ししたいと思います。</p> <p>開講人数:10～30名 開講時期:8～9月、2月 開催形態:対面 または オンライン</p>	<p>高 大 一般</p>	<p>講 義 (45分)</p>
<p>032</p> <p>終末期にある 療養者を支える ための訪問介護と 訪問看護の連携</p>	<p>柄澤 邦江</p>	<p>介護ニーズと医療ニーズを併せ持つ終末期療養者への 訪問介護と訪問看護の連携について、よりよい支援を考 える。全国調査などを参考に、日頃の活動からうまくいつ たこと、困難に感じていることなど共有し、今後の活動を 考える。 対象者:訪問介護員・訪問看護師 講座形式:ワークショップ</p> <p>開講人数:5名以上 開講時期:1～3月 開催形態:対面 または オンライン</p>	<p>概要 参照</p>	<p>そ の 他 (90分)</p>

対象のマーク:小学生=小 中学生=中 高校生=高 大学生=大 一般の方=一般
医療従事者=医 看護職者=看

講座番号 テーマ名	講師	概要	対象	講座形式
033 地域の食生活から健康を支える力 - 食生活改善推進員の活動 -	御子柴裕子	長野県は、住民組織による健康づくり活動が活発に行われてきた歴史があり、それが健康長寿の要因のひとつとも言われています。本講座では、2018-19年に行った調査の結果から、県内の食生活改善推進員がどのような気持ちや考えを持ちながら、どのような活動を行っているのか等についてご紹介いたします。 開講人数:制限なし 開講時期:4~12月(要相談)、1~3月 開催形態:対面 または オンライン	<input type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 医 <input type="checkbox"/> 看	講義 (45~60分)
034 こどもの哲学 - 哲学対話 -	屋良朝彦	こどもには大人の常識にとられない豊かな哲学的発想力があります。また、こどもにもおとなに負けないくらい深刻な悩みがあります。みんなが素朴に疑問に思うこと、悩んでいることについて、自由に話し合ってみませんか? 講座形式:ディスカッション 開講人数:制限なし 開講時期:通年 開催形態:対面 または オンライン	<input type="checkbox"/> 小 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 高	体験学習 (60~90分)
035 哲学対話 - 哲学カフェ -	屋良朝彦	哲学は難しくありません。哲学的な問いは身近にあります。日常的に素朴に疑問に感じることにに関して、対話をしていませんか? みんなで話し合っているうちに、身近な人(同僚・友人)に予想外の興味深い側面を発見するかもしれません。職場のコミュニケーション増進にも役に立ちます。 講座形式:ディスカッション 開講人数:制限なし 開講時期:通年 開催形態:対面 または オンライン	<input type="checkbox"/> 大 <input type="checkbox"/> 一般 <input type="checkbox"/> 医 <input type="checkbox"/> 看	体験学習 (90分)
036 人と仲良くする方法 - 交渉学入門 -	屋良朝彦	人と仲良くする方法を研究する学問があるんですね。これは交渉学や合意形成学、紛争解決学と呼ばれ、ハーバード大学など、世界の一流の大学で研究されています。とはいえ、その基本原理は単純明快です。みなさんもこれを学ぶと、人との付き合い方が上手くなるかも知れません。 開講人数:制限なし 開講時期:通年 開催形態:対面 または オンライン	<input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 高 <input type="checkbox"/> 大	講義 (45~60分)

対象のマーク:小学生=小 中学生=中 高校生=高 大学生=大 一般の方=一般
医療従事者=医 看護職者=看

講座番号 テーマ名	講師	概要	対象	講座形式
037 メデイエーション -紛争解決学入門-	屋良朝彦	人は人間関係を円満にしたいと思っても、思わぬトラブルに巻き込まれます。そんな時、こちらが譲歩して解決できればいいのですが、どうしても譲れない場合があります。こんな時のために、紛争解決に関する学問があります。本講座ではその方法論の基礎理論を学びます。 開講人数:制限なし 開講時期:通年 開催形態:対面 または オンライン	大 一般 医 看	講義 (69分)
038 心理学入門	松本じゅん子	人間の知覚や認知、行動に関する基礎的な心理学の研究を紹介します。 開講人数:制限なし 開講時期:7月 開催形態:対面 または オンライン	小 中 高 大 一般 医 看	講義 (45分)
039 チンパンジーのベッドから私たちの睡眠を考える	座馬耕一郎	チンパンジーは毎日、木の上にベッドを作り、その上で眠ります。そんなチンパンジーの眠りから、私たちの睡眠について考えてみたいと思います。(具体的な内容についてはご相談ください。) 開講人数:制限なし 開講時期:10～3月 開催形態:対面 または オンライン	小 中 高 大 一般	講義 (45分)
040 疫学	秋山剛	疫学は、人間集団を対象に、健康にかかわる事象について、その要因を明らかにし、人々の健康増進に貢献する科学です。基本的な考え方、これまでの成果、また近年の展開について概説します。 開講人数:制限なし 開講時期:8～12月、3月 開催形態:対面 または オンライン	小 中 高 大 一般 医 看	講義 (45分)

対象のマーク:小学生=小 中学生=中 高校生=高 大学生=大 一般の方=一般
医療従事者=医 看護職者=看

講座番号 テーマ名	講師	概要	対象	講座形式
041 教科書に無い理科実験を楽しもう	太田克矢	「小学校の教科書(指導要領)に無いごく簡単な理科実験」を中心に、これらを児童に体験してもらい、ごく簡単な理解をさせることで、理科に興味・関心を持たせる。主に下記について、依頼者との相談により2~3程度の項目を決定する(下記に無い項目内容の追加や変更も相談により可能)。 ・原子と分子 ・でんぶんの分解 ・浮力 ・サイフォンの原理 ・水の表面張力 講師が小学生時の実体験から「原子と分子」は特にお勧め。 開講人数:5~35名 開講時期:通年 開催形態:対面	小	体験学習(45~90分)
042 信州学入門	井村俊義	「信州の特徴」について、文学や民俗学を足がかりに概説します。 開講人数:制限なし 開講時期:通年 開催形態:対面 または オンライン	高 大 一般	講義(45~90分)
043 光学顕微鏡の観察をデジタルカメラの活用で もっとおもしろく 体験しましょう	喬炎	光学顕微鏡で細胞と組織を観察する際に、狭い接眼レンズにデジカメやスマートフォンを接続すると、その大きな液晶画面に見やすい画像が得られます。受講者のレベルに合わせて、メダカの心臓拍動(小学校)、玉ねぎの皮(中学校)や唾液腺染色体(高校)などの内容をデジカメの活用によって、普段デジタル機器類に馴染んでいる受講者に難解な生物学や医学を身近に感じさせ、マイクロ世界をもっと楽しめることを目標とします。(三浦大志、上條明生の2名が講師の補助を行います。) 開講人数:20名まで 開講時期:4~7月、9~11月、1~3月 開催形態:対面	小 中 高 大	体験学習(45~90分)
044 心臓の構造と心電図の関係	三浦大志	ヒトの臓器の中でも重要な「心臓」の構造を解説し、心臓の検査の一つである「心電図」との関係性を解説します。 開講人数:40名まで 開講時期:4~7月、1~3月 開催形態:対面 または オンライン	小 中 高 大 一般 医 看	講義(45~90分)

対象のマーク:小学生=小 中学生=中 高校生=高 大学生=大 一般の方=一般
医療従事者=医 看護職者=看

講座番号 テーマ名	講師	概要	対象	講座形式
<p>045</p> <p>携帯型心電計で自分の心電図を測定してみよう！</p>	三浦大志	<p>携帯型心電計を用いて自分の心電図を測定し、どのような波形が得られるのか観察してみましょう！また、測定した心電図を基本的な心電図波形と比較してみましょう！</p> <p>開講人数:40名まで 開講時期:4～7月、1～3月 開催形態:対面</p>	<p>中</p> <p>高</p> <p>大</p> <p>一般</p> <p>医</p> <p>看</p>	体験学習（45～90分）
<p>046</p> <p>不整脈ってなに？</p>	三浦大志	<p>テレビなどでよく耳にする「不整脈」という言葉があります。みなさん実際にはどのようなものか知っていますでしょうか？「不整脈」について解説します。</p> <p>開講人数:制限なし 開講時期:4～7月、1～3月 開催形態:対面 または オンライン</p>	<p>高</p> <p>大</p> <p>看</p> <p>医</p>	講義（45～90分）
<p>047</p> <p>ペースメーカーってなに？</p>	三浦大志	<p>テレビなどで聞いたことがある「ペースメーカー」という機械があると思います。みなさん実際にはどのようなものか知っていますでしょうか？「ペースメーカー」について解説します。</p> <p>開講人数:制限なし 開講時期:4～7月、1～3月 開催形態:対面 または オンライン</p>	<p>高</p> <p>大</p> <p>医</p> <p>看</p>	講義（45～90分）
<p>048</p> <p>脳の機能局在と画像</p>	上條明生	<p>脳の部位による働きの違いとCT画像の見え方について解説します。</p> <p>開講人数:制限なし 開講時期:通年 開催形態:対面</p>	<p>医</p> <p>看</p>	講義（60分）

対象のマーク:小学生=小 中学生=中 高校生=高 大学生=大 一般の方=一般
医療従事者=医 看護職者=看

講師別インデックス (50音順)

講師名／職位／掲載ページ

■■ あ 行 ■■

青木 駿介 (助手)	P.13
秋山 剛 (准教授)	P.16
有賀 智也 (講師)	P.14
有賀 美恵子 (准教授)	P.14
伊藤 郁恵 (助教)	P.8
伊藤 祐紀子 (教授)	P.7
井村 俊義 (准教授)	P.17
井本 英津子 (講師)	P.9
江頭 有夏 (講師)	P.12
太田 克矢 (教授)	P.17
小口 翔平 (助教)	P.13

■■ か 行 ■■

上條 明生 (助教)	P.18
上條 こずえ (助教)	P.8～9
柄澤 邦江 (准教授)	P.14
河内 浩美 (准教授)	P.9
熊谷 理恵 (助教)	P.12
近藤 恵子 (講師)	P.7～8

■■ さ 行 ■■

坂本 希世 (助教)	P.10
座馬 耕一郎 (准教授)	P.16
水主 洋子 (助教)	P.10
曾根 千賀子 (講師)	P.13～14

■■ た 行 ■■

喬 炎 (教授)	P.17
高橋 百合子 (講師)	P.11
竹内 幸江 (准教授)	P.10

■■ な 行 ■■

西村 理恵 (講師)	P.10
------------	------

■■ ま 行 ■■

松本 じゅん子 (准教授)	P.16
三浦 大志 (講師)	P.17～18
御子柴 裕子 (講師)	P.15
望月 経子 (教授)	P.7

■■ や 行 ■■

柳原 清子 (教授)	P.11
屋良 朝彦 (准教授)	P.15～16
吉岡 詠美 (講師)	P.9

出前講座に

うかがいま〜す♪



長野県PRキャラクター
「アルクマ」©長野県アルクマ

お申し込み・お問い合わせ先

長野県看護大学事務局 出前講座担当

住所:〒399-4117 駒ヶ根市赤穂1694

電話番号:0265-81-5100 (代)

ファックス:0265-81-1256

メール:NCN-demae@nagano-nurs.ac.jp